

2020 年 11 月 25 日
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
メディカル カンパニー

新型コロナウイルスが日本人のがんの早期発見・早期治療に与える影響とは？
「健康診断・人間ドック」「がん検診」の意識・受診状況を、全国 15,000 人に大規模緊急調査
「来年度控えたい」が 3 人に 1 人も…
がん検診は、過去 3 年に受診歴のある人でも 4 人に 1 人が「来年度控えたい」
がんの早期発見・早期治療が阻まれている可能性
健康診断・がん検診の意義に対する不理解も明らかに

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 メディカル カンパニー（本社：東京都千代田区、代表取締役プレジデント：玉井 孝直）は、全国の 20～79 歳の男女 15,000 人を対象に、「健康診断・人間ドック、がん検診に関する意識調査」を実施しました。がんを早期発見し、早期治療を行うためには、健康診断・人間ドック（以下、調査結果での表記は「健康診断」）やがん検診を受診することが肝要ですが、新型コロナウイルス（以下、調査結果での表記は「コロナ」）への新規感染拡大によって、健康診断やがん検診の受診減少が懸念されています。本調査では、健康診断・がん検診の受診への意識と実態を調査いたしました。主な調査結果は、以下の通りです。

1) 受診に関する意識と実態	●「健康診断」「がん検診」の受診回避意向は 4～6 月に 5 割を超え、「来年度控えたい」が 3 割以上。がん検診は、過去 3 年に受診歴のある人でも「来年度控えたい」が 4 人に 1 人 ●今年度中の「健康診断」実施率は約 6 割、「がん検診」実施率は約 3 割の見込み ●加入保険で受診率に差。「健康診断」も「がん検診」も、「国民健康保険加入者」が低調
2) 健康診断とがん検診を受診しない理由	●「健康診断」「がん検診」を今年度受診しない理由：今年度は受診せず、来年度に受診を予定している人の 4 割以上が、「コロナの感染リスクがあるから」と回答 ●「受診予定がない」人の約 3 割は「健康状態に不安はないので、必要性を感じていないから」
3) 健康診断とがん検診を受診した理由	●コロナ禍でも「健康診断」「がん検診」を受診する理由は、「これまでも定期的に受けているから」「受けると安心できるから」など ●「がん検診」を受けた理由として、約 2～3 割が「発見が遅れ手遅れになりたくないから」と回答
4) 知りたい医療情報	●「健康診断」「がん検診」を来年度受診する予定の人が知りたい情報は、コロナ禍での具体的な受診や治療、感染リスク予防対策に関する情報
5) がん検診への理解	●「がん検診」の推奨対象年齢や頻度に関する認知割合は 2 割以下にとどまるなど、がん検診の制度や科学的根拠に関連する情報の認知度が総じて低い ●「がん検診」を受診した人は、制度や科学的根拠に関連する情報の認知度が高め
6) コロナ禍での疾患リスクと不安	●体調不良や異常を感じながら、医療機関の受診を控えた人が約 4 割 ●コロナ感染リスクだけでなく、「まだ病院に行かなくても大丈夫だと思ったから」や「症状がおさまったから」などを理由に受診を控える人も ●病気やがんが早期発見されないリスクを不安に感じる人は約 6 割
7) 専門家によるコメント	コロナ以外の健康リスクにも目を向け、がんの早期発見・早期治療の可能性を閉ざさないで 公益財団法人がん研究会 有明病院 病院長 佐野 武 先生

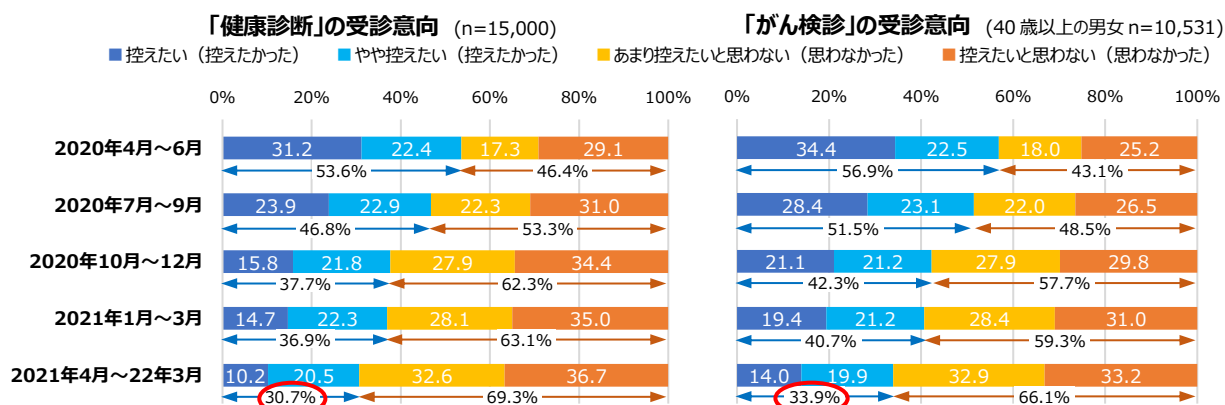
調査概要	調査期間：2020 年 10 月 23 日(金)～2020 年 10 月 26 日(月)	調査方法：インターネット調査
調査対象：	調査会社登録モニターのうち、全国の 20 代～70 代の男女を対象に実施	
有効回答数：	15,000 人（男性：7404 人、女性：7596 人）※エリア別・年齢・性別・人口構成比での割り付け	
	※がん検診に関する回答対象者は検診対象に準ずる（胃がん・肺がん・大腸がん：40 歳以上の男女）（子宮頸がん：20 歳以上の女性）（乳がん：40 歳以上の女性）	
	※構成比（％）は小数第 2 位以下を四捨五入しています。合計が 100％にならない場合があります。	

1) 受診に関する意識と実態

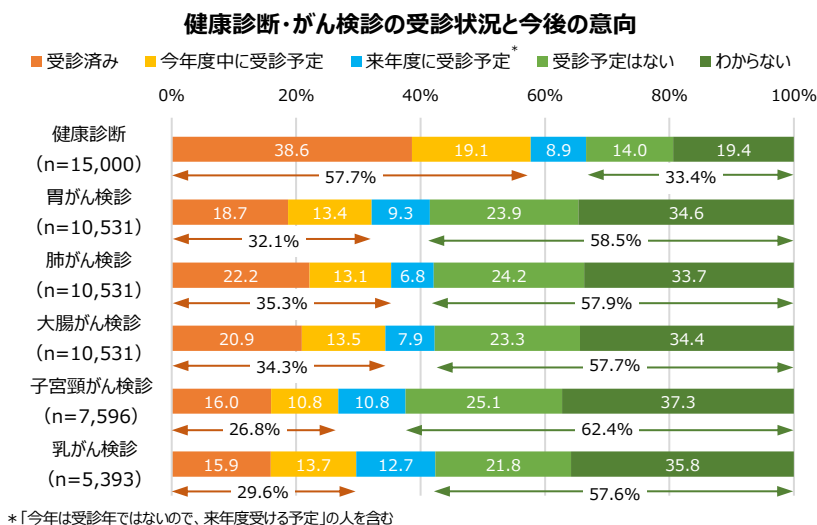
- 「健康診断」「がん検診」の受診回避意向は4～6月に5割を超え、「来年度控えたい」が3割以上。がん検診は、過去3年に受診歴のある人でも「来年度控えたい」が4人に1人
- 今年度中の「健康診断」実施率は約6割、「がん検診」実施率は約3割の見込み
- 加入保険で受診率に差。「健康診断」も「がん検診」も「国民健康保険加入者」が低調

調査対象者に、コロナ対策で緊急事態宣言が出された4月以降の「健康診断」および「がん検診」の受診意向を時期別に聞きました。アンケート実施期間（10月23～26日）より以前についてはその時の気持ちになって、またそれ以後については調査時点での意向を尋ねました。その結果、「控えたい（控えなかった）」もしくは「やや控えたい（控えなかった）」と回答した割合が最も多かったのは、宣言発令後の4月から解除翌月にあたる6月までの期間で、「健康診断」が53.6%、「がん検診」が56.9%でした。この割合は、時間の経過とともに減少傾向にあるものの、**来年度**（2021年4月～2022年3月）であっても「控えたい」とする人は、「健康診断」が**30.7%**、「がん検診」が**33.9%**にものぼりました。がん検診については、過去3年間（2017年～2019年）に、胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がんのいずれかのがん検診を受けたことのある40歳以上の男女（n=7,054）に限ると、「来年度控えたい」と回答した人は**26.7%**でした（データ記載なし）。

なお、今年度・来年度のいずれかのタイミングにおいて健康診断を「控えたい」と思った方の63.2%が、「控えたい理由」として「新型コロナウイルスの感染リスクがあるから」を選択していました（複数回答設問。表データ記載なし）。



実際の受診状況は、2020年10月時点で「健康診断」を受診済みの人が約4割（38.6%）、今年度中に受診予定の人を含めると約6割（57.7%）でした。一方、いずれの**がん種**の検診をみても、受診済みは**2割程度**、今年度受診予定を含めると3割程度にとどまっています。さらに、「受診予定はない」「わからない」の回答者割合も、「健康診断」の約3割に対し、「がん検診」は6割前後となっています。



受診状況は、加入している健康保険種別にも差がみられました。後期高齢者医療制度の加入者を除くと、会社員や公務員とその家族は、「組合けんぽ」「協会けんぽ」「共済組合」に加入するケースが多く、自営業や会社を退職された方とその家族の多くが「国民健康保険」に加入しています。下表は、2020 年度の受診者（2021 年 3 月までの受診予定者を含む）の割合を保険種別でみたものです。

「健康診断」は、「国民健康保険」の加入者の受診している割合が低く、2 人に 1 人（50.4%）しか受診していません。「がん検診」の受診状況でも同じような傾向がみられ、いずれのがん種の検診も約 2～3 割にとどまっています。

一方、企業が単独、あるいは共同設立し保険者となる「組合けんぽ」加入者は、全体平均に対して高い受診率となっています。

加入保険種別にみる今年度の受診割合（2021 年 3 月までの予定を含む）

	健康診断	胃がん検診	肺がん検診	大腸がん検診	子宮頸がん検診	乳がん検診
全体	57.7% (n=15,000)	32.1% (n=10,531)	35.3% (n=10,531)	34.3% (n=10,531)	26.8% (n=7,596)	29.6% (n=5,393)
国民健康保険	50.4% (n=6,892)	25.8% (n=5,085)	30.9% (n=5,085)	29.9% (n=5,085)	20.6% (n=3,539)	22.0% (n=2,686)
組合けんぽ *1	77.0% (n=1,907)	47.6% (n=1,449)	47.6% (n=1,449)	48.5% (n=1,449)	45.1% (n=903)	50.4% (n=679)
協会けんぽ *2	66.5% (n=3,425)	35.3% (n=2,440)	37.0% (n=2,440)	35.5% (n=2,440)	31.3% (n=1,827)	33.8% (n=1,268)
共済組合	71.1% (n=955)	44.6% (n=603)	45.6% (n=603)	42.3% (n=603)	37.3% (n=408)	43.6% (n=250)

■ 平均+15pt 以上 ■ 平均+10pt 以上 ■ 平均+5%以上 ■ 平均-5pt 以上

*1: 組合管掌健康保険 *2: 全国健康保険協会管掌健康保険

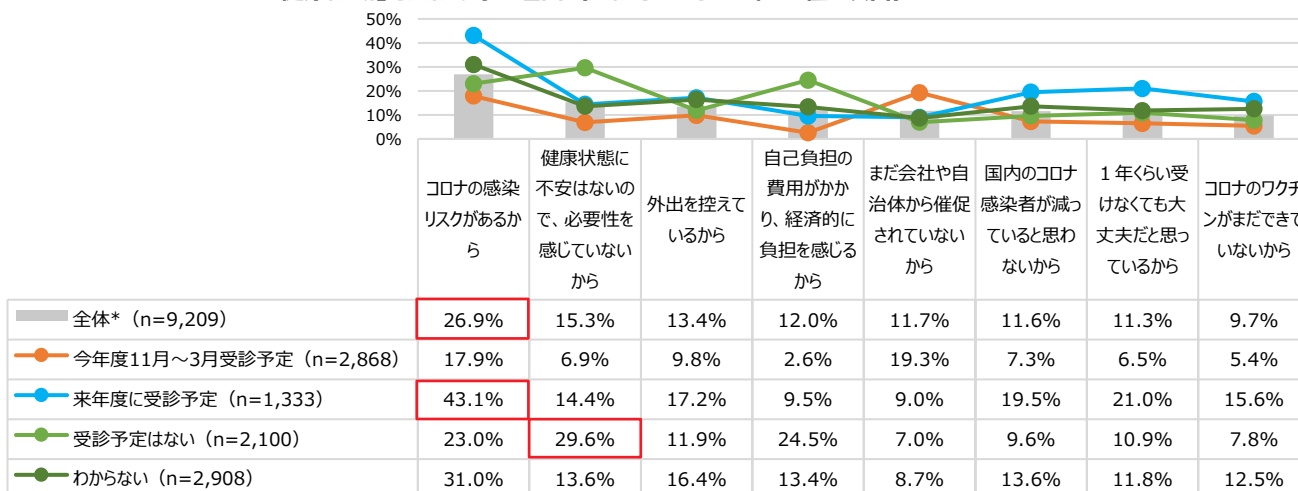
2) 健康診断とがん検診を受診しない理由

- 「健康診断」「がん検診」を今年度受診しない理由：今年度は受診せず、来年度に受診を予定している人の 4 割以上が、「コロナの感染リスクがあるから」と回答
- 「受診予定がない」人の約 3 割は「健康状態に不安はないので、必要性を感じていないから」

2020 年 10 月末時点で「健康診断」の未受診者を対象に、受診しない理由を聞いてみました。全体では「コロナの感染リスクがあるから」が最も多かった（26.9%）ものの、受診予定時期によって、回答割合に差がみられました。

今年度は受診せず来年度に受診を予定している人の 4 割以上（43.1%）がコロナの感染リスクを理由にしています。「受診予定はない」と回答した人は、「健康状態に不安はないので、必要性を感じない」（29.6%）が最も多くなっています。

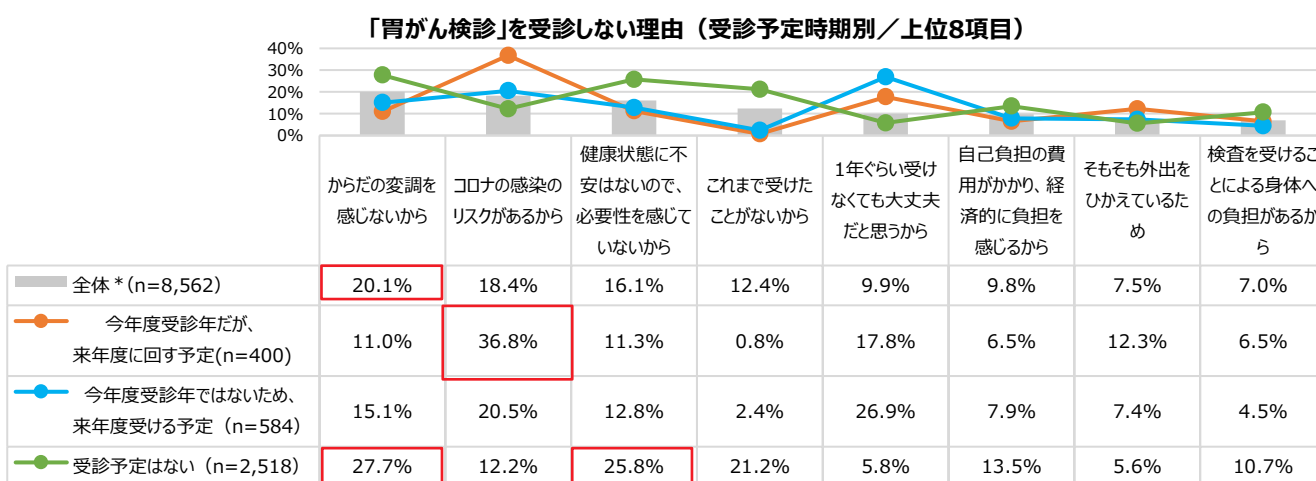
「健康診断」を受診しない理由（受診予定時期別／上位8項目）



*「全体」は、2020 年 10 月までに「健康診断」を受診していない人

次に、10 月時点で受けていない人が最も多かった「**胃がん検診**」を例に、がん検診を受診しない理由をみると、20.1%の人が「からだの変調を感じないから」を選択していました。特に、「受診予定はない」とした人での回答率が最も高く（27.7%）、「健康状態に不安はないので、必要性を感じていないから」においても 4 人に 1 人（25.8%）となっています。「**今年度受診年だが、来年度に回す予定**」の人の 36.8%が、「**コロナの感染リスク**があるから」を選択していました。

なお、胃がん以外のがん検診においても、受診していない理由は胃がんと同様の傾向となっています（参考資料 1 参照）。さらに、過去 3 年間（2017 年～2019 年）に各がん検診を受けた人に限って、各がん検診を受診していない理由をみても、同様の傾向となっていました（データ記載なし）。

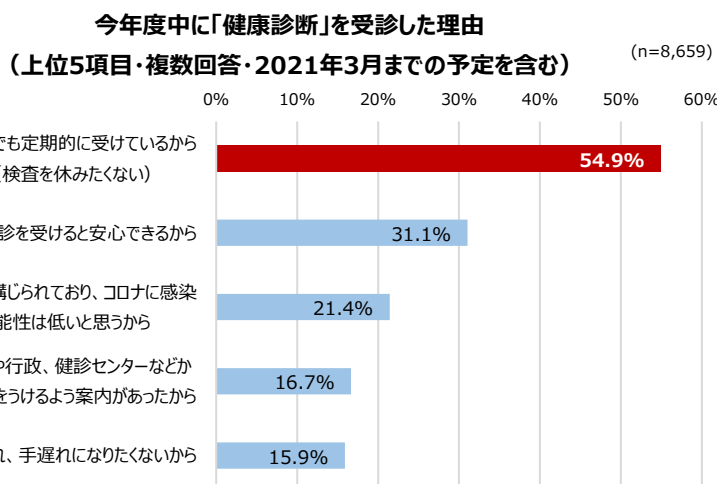


*「全体」には、「今年度中（2021 年 3 月まで）の受診予定者（1,414 人）」と「わからない（3,646 人）」を含む

3) 健康診断と がん検診を 受診した理由

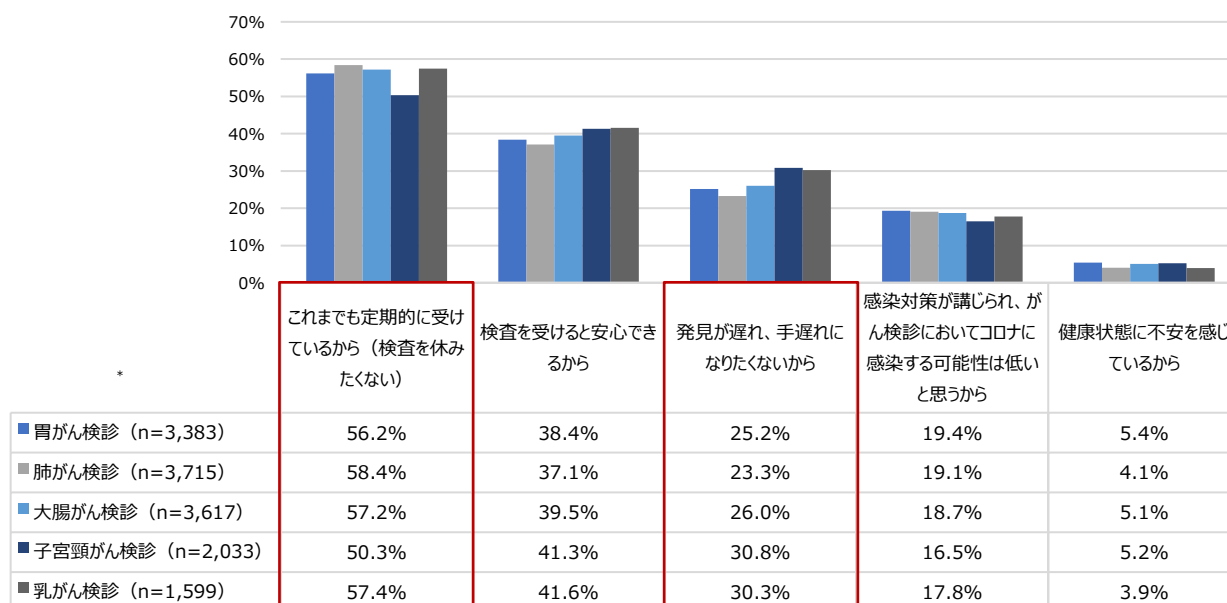
- コロナ禍でも、「健康診断」「がん検診」を受診する理由は、「これまでも定期的に受けているから」「受けると安心できるから」など
- 「がん検診」を受けた理由として、約 2～3 割が「発見が遅れ手遅れになりたくないから」と回答

「健康診断」を今年度中に受診した、もしくは今年度中に受診予定と回答した人を対象に、受診理由を尋ねました。その結果、半数以上（54.9%）が「これまでも定期的に受けているから（検査を休みたくない）」と回答しており、次いで、「健診を受けると安心できるから」（31.1%）、「感染対策が講じられており、コロナに感染する可能性は低いと思うから」（21.4%）となっています。



各種「がん検診」の受診理由においても同様の傾向がみられ、「これまでも定期的に受けているから（検査を休みたくない）」が、すべての「がん検診」において最多となり、2 人に 1 人以上が回答しています。また、「発見が遅れ、手遅れになりたくないから」も約 2～3 割が回答しています。

今年度中に「がん検診」を受診した理由（上位5項目・複数回答・2021年3月までの予定を含む）



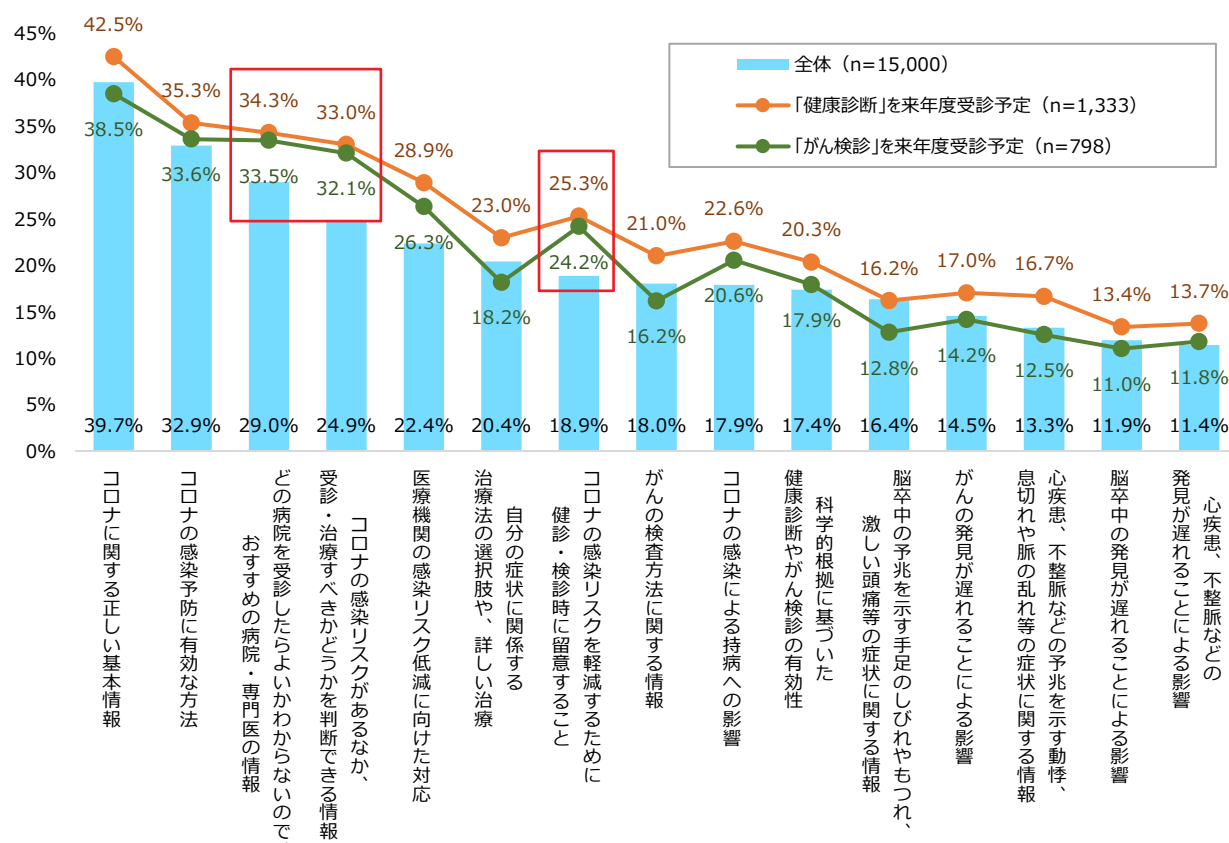
4) 知りたい 医療情報

●「健康診断」「がん検診」を来年度受診する予定の人が知りたい情報は、**コロナ禍での具体的な受診や治療、感染リスク予防対策に関する情報**

世界的にコロナの収束が見えないなかで、今後、どのような医療情報を得たいと考えているかについて尋ねたところ、「**コロナに関する正しい基本情報**」(39.7%)、「**コロナの感染予防に有効な方法**」(32.9%)が3割を超えました。がんをはじめとする三大疾病の発見の遅れに関する情報を知りたい人の割合は、コロナ関連の情報を知りたい人より少ない傾向がみられました。

また、**来年度に「健康診断」やいずれかの「がん検診」の受診を予定している人**に関しては、特に「どの病院を受診したらよいかわからないので、**おすすめの病院・専門医の情報**」や、「**コロナの感染リスクがあるなか、受診・治療すべきかどうか判断できる情報**」、「**コロナの感染リスクを軽減するために健診・検診時に留意すること**」において、平均を5ポイント前後上回る結果となりました。

現在、知りたい医療情報



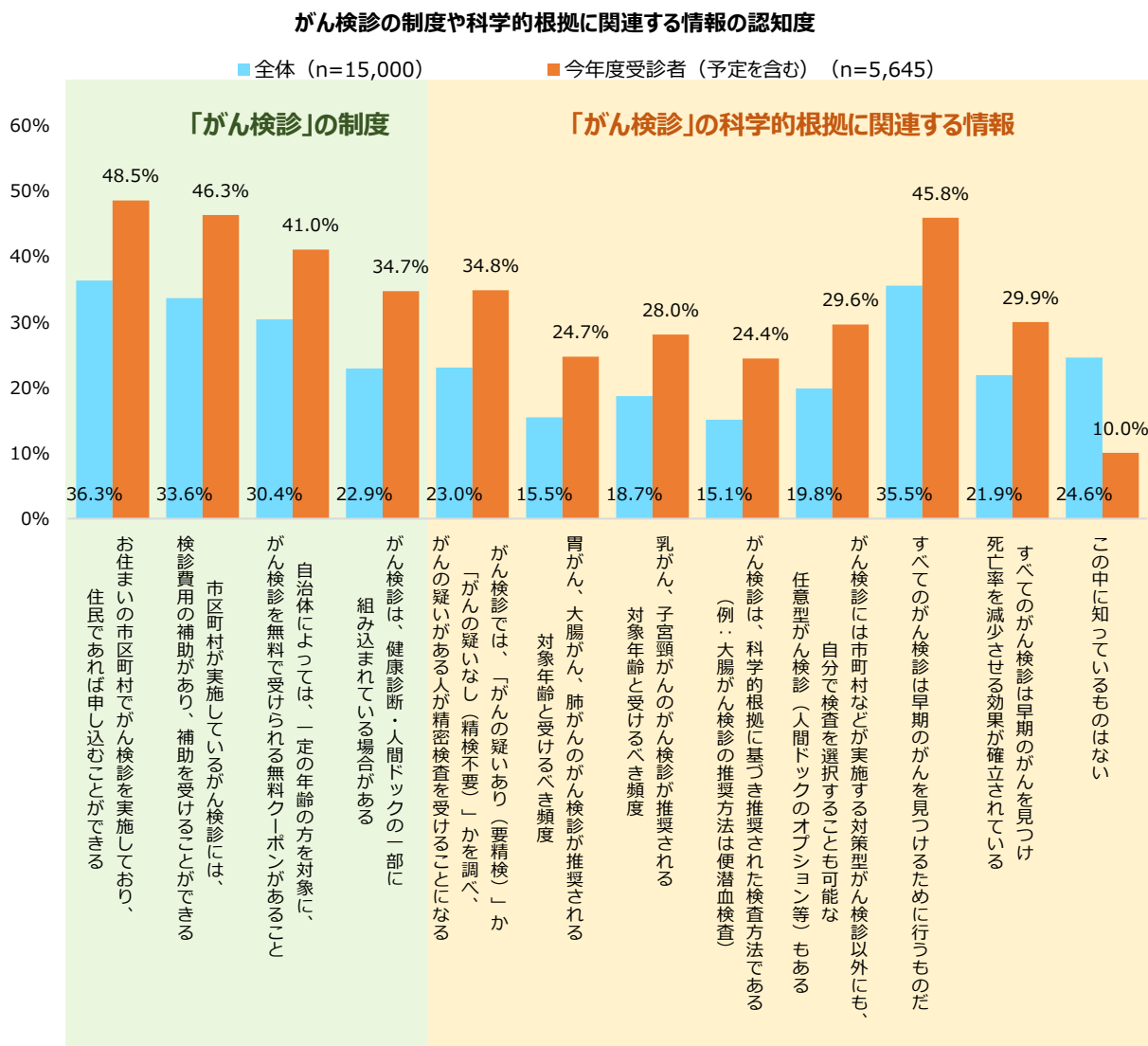
5) がん検診への理解

- 「がん検診」の推奨対象年齢や頻度に関する認知割合は **2 割以下**にとどまるなど**がん検診の制度や科学的根拠に関連する情報の認知度が総じて低い**
- 「がん検診」を受診した人は、制度や科学的根拠に関連する情報の認知度が高め

国が公共的な予防策としている「がん検診」は、「対策型がん検診」と呼ばれ、科学的根拠に基づき一定年齢以上の方に定期的な受診が推奨されています。「対策型がん検診」については費用補助など、受診をしやすくするための制度も設けられています。

がん検診の制度や科学的根拠に関連する事柄について認知状況を確認したところ、調査対象者全体では、「この中に知っているものはない」を除き、すべての項目で 4 割を下回る結果となりました。特に、**各「がん検診」の推奨年齢や頻度に関する認知割合は 2 割以下と低く、受け身な状態の人が多い**ことが推察されます。

一方、今年度なんらかの「がん検診」を受診した人（予定を含む）の結果をみると、がん検診の制度や科学的根拠に関連する事柄について、すべての認知割合が全体の数値を上回り、特に**制度面での理解が進んでいる**ことが明らかになりました。



6) コロナ禍での 疾患リスクと 不安

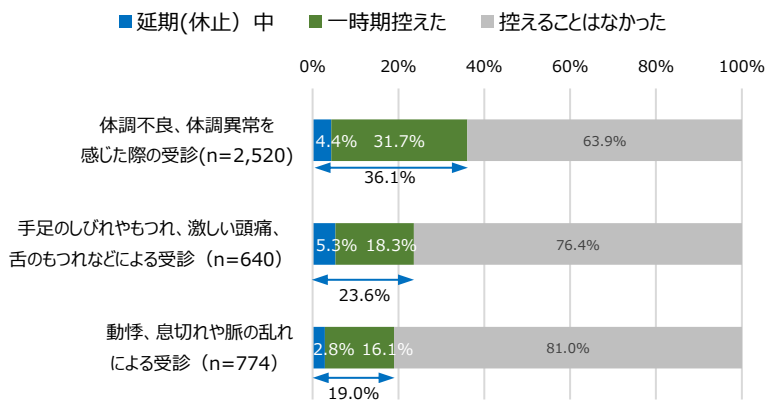
- **体調不良や異常を感じながら、医療機関の受診を控えた人が約 4 割**
- コロナ感染リスクだけでなく、「まだ病院に行かなくても大丈夫だと思ったから」や「症状がおさまったから」などを理由に受診を控える人も
- **病气やがんが早期発見されないリスクを不安に感じる人は約 6 割**

最後に、緊急事態宣言が出された 4 月以降から調査実施までの期間において、**医療機関の受診を考えた時の行動**についてたずねました。

期間中、**体調不良や体調異常を感じても、約 4 割（36.1%）の人が、受診を一時期控える**、あるいは**現在も延期**しています。これは特に若い世代に顕著でした（20 代：40.7%、30 代：48.2%、40 代：41.6%）。

脳梗塞や脳出血など重大な脳血管障害が疑われる症状の一つである「手足のしびれやもつれ、激しい頭痛、舌のもつれ」、心疾患が疑われる症状の一つである「動悸、息切れや脈の乱れ」に関しても、症状を感じた人は少ないものの、**約 2 割**の人が医療機関の**受診を控える行動**をとっていました。

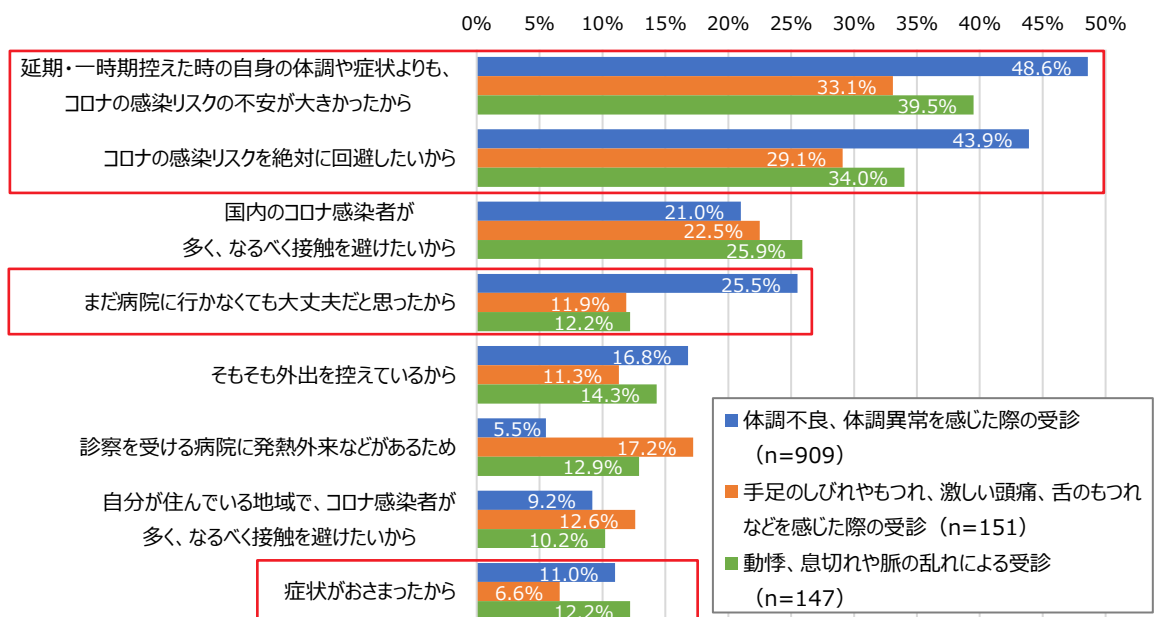
医療機関を受診する必要があった際の行動



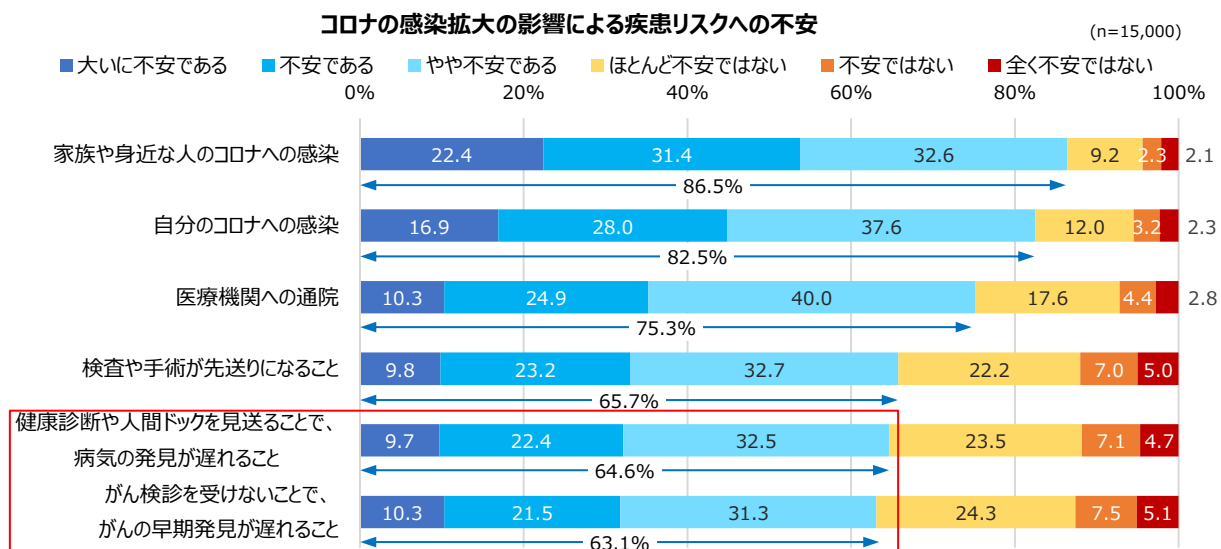
体調不良や体調異常、脳血管障害や心疾患が疑われる症状を自覚しながら、医療機関の受診を控えた人にその理由をたずねると、いずれの項目においても、「**延期・一時期控えた時の自身の体調や症状よりも、コロナの感染リスクの不安が大きかったから**」が最多となり（48.6%）、30 代では 54.7%、40 代では 54.0%と特に高くなっていました。次いで「**コロナの感染リスクを絶対に回避したいから**」が 43.9%でした。

一方で、「まだ病院に行かなくても大丈夫だと思ったから」や「症状がおさまったから」受診しなかったという人も 1～2 割みられました。

医療機関を受診しなかった理由（上位8項目）



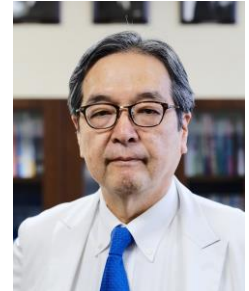
調査対象者全員に、コロナの感染拡大の影響による疾患リスクへの不安について聞いてみたところ、「**健康診断や人間ドックを見送ることで、病気の発見が遅れること**」や「**がん検診を受けないで早期発見が遅れること**」を「不安である」とした人の割合は約 6 割にとどまりました。



7) 専門家による
コメント

コロナ以外の健康リスクにも目を向け、がんの早期発見・早期治療の可能性を閉ざさないで
公益財団法人がん研究会 有明病院 病院長 佐野 武 先生

1955 年大分県生まれ。80 年東京大学医学部卒業。東京大学第一外科研修などの後、86 年-87 年フランス政府給費留学生（パリ市キューリー研究所フェロー）。三楽病院外科医長、東京大学第一外科助手を経て、93 年国立がんセンター中央病院外科医員。96 年同医長。2007 年同第二領域外来部長。08 年癌研有明病院消化器外科上部消化管担当部長。12 年（公財）がん研有明病院消化器外科部長。15 年同病院副院長、消化器センター長。18 年同病院病院長。AMED プログラムオフィサー。国際胃癌学会事務局長。日本対がん協会常務理事。ドイツ消化器一般外科学会特別賞、英国上部消化管外科学会特別賞、日本消化器外科学会賞などを受賞。



「2020 年の春、新型コロナウイルスの感染流行により、健康診断やがん検診を提供する多くの施設が業務を停止しました。特に内視鏡検査については、緊急時以外の検査を可能な限り控えるよう学会から勧告も出ました。また感染拡大に対する不安から、患者さんの医療機関への通常の受診・通院に強いブレーキがかかりました。7 月頃から徐々に改善されてきてはいるものの、医療者は皆、この状況に危機感を強めています。今回の調査では、この新型コロナ感染拡大が皆さんの健診や医療機関受診にいか

に強い影響を与えているかが明確になっています。

この調査が行われたのは、8 月の第 2 波がおさまってしばらく経った 10 月下旬でした。回答してくれた皆さんも健診や受診を控えようという気持ちが薄らいできた頃だと思われませんが、それでも 40 歳以上の 3 人に 1 人が来年のがん検診は控えたいと答えられたのはショックでした。もちろん、健康に自信があってコロナ禍とは関係なくがん検診は受けないという人もいますが、比較的意識が高く、過去 3 年間にがん検診を受けたことのある人に限っても、4 人に 1 人は来年の検診を控えたいと答えています。また、さまざまな体調不良や異常を感じても、コロナ感染を避けたいがために医療機関を受診しないで済ませている人がやはりたくさんおられます。

がんの診療に携わる私たちが何を心配するか、是非知っていただきたい。がん検診の意義は、症状のない人たちに早期のがんを見つけて治すことです。発見の確率はそれほど高くはありませんが、それでも毎年確実に多数の早期がんが見つかり、比較的軽い治療（例えば内視鏡的切除など）で治癒しています。非常にゆっくり成長するがんもありますが、多くは着実に進行しますので、がん検診が半年、あるいは 1 年遅れることで、より進んだ状態で見つかることになり、より大きな手術や強い抗がん剤が必要になります。せっかく毎年検診を受けてきていたのに、コロナのために 1 年延びた、あるいは何となく受診しなくなってしまって、来年あるいは再来年に進行したがんが姿を現すといったことが、必ず起こってくるはずなのです。

検診の遅れだけではありません。実は、がんの中には比較的早期に何らかの症状を引き起こすものがあり（例えば早期胃がんに伴う胃潰瘍の症状や、小さい肺がんが引き起こす軽い肺炎など）、医療機関を受診して検査で発見されることがたびたびあります。日本は内視鏡検査や CT へのアクセスが世界で最もよく整備されており、検診以外の日常診療で発見される早期のがんが少なくないのですが、今、これが減っているのです。さらに、かなり進行したがんが症状が出ていても、コロナ感染を恐れて自宅で我慢し続け、非常に具合が悪くなって初めて病院を受診する人がいます。治癒は望めなくとも延命をめざす治療があるのですが、全身の状態が悪化しているとそれさえ行えません。

このように、コロナのためにすべてが後回しになり、がんが進みます。私たちはこれを恐れているのです。せっかく長年かかってできあがっていたがんの早期発見と安全な治療の体制が、このウイルスのために壊れてしまうのを見たくはありません。

新型コロナウイルスは、どうやら簡単にはいなくならない。それならば、正しく恐れ、必要な安全策をとりながら、一步を踏み出しましょう。まだ遅すぎることはありません。」

【ジョンソン・エンド・ジョンソンについて】

私たちジョンソン・エンド・ジョンソンは、健康こそが豊かな人生の基盤であり、地域社会の繁栄と、発展を促す原動力であると考えています。この信念に基づき、130 年を超える長きにわたり、私たちはすべての世代の、人生のあらゆる段階の人々の健康を支えてきました。今日、世界最大級で広範な拠点を有するヘルスケア企業としての強みを最大限に活かし、世界中の誰もが、どこにいても、心身の健康と健全な環境を享受することができるよう、私たちは適正な価格でヘルスケアにアクセスできる、より健全な社会の実現に向けて努力しています。ジョンソン・エンド・ジョンソンは、私たちのこころと科学の力、画期的な発想力を融合させ、ヘルスケアを飛躍的に進化させるべく取り組んでいます。

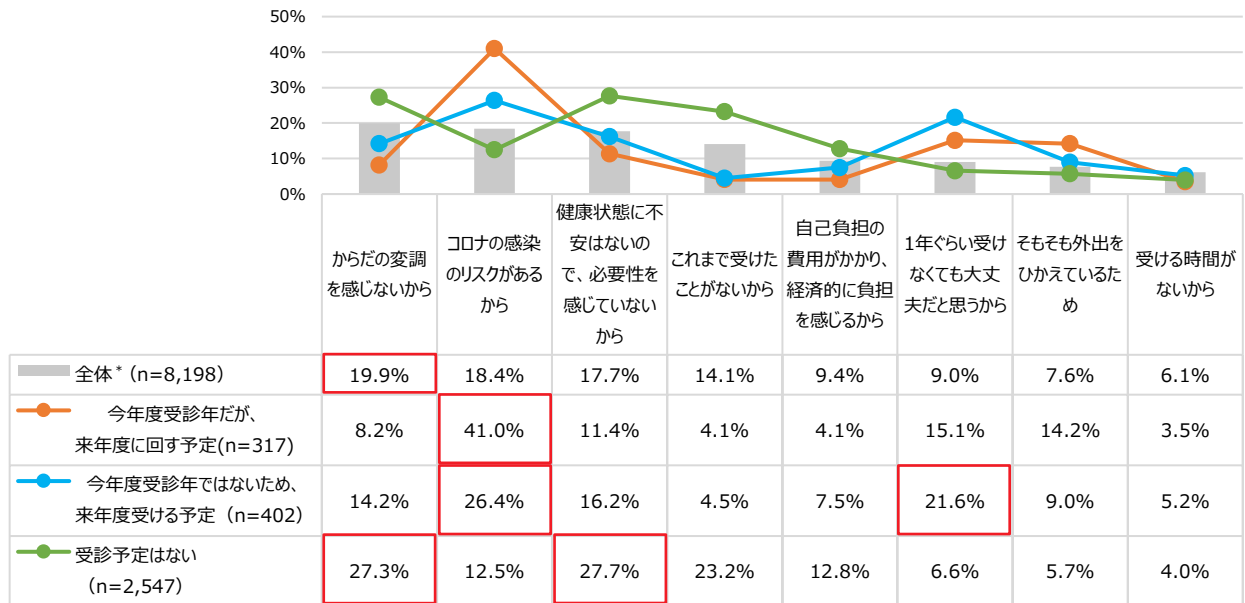
【ジョンソン・エンド・ジョンソン メディカル カンパニーについて】

ジョンソン・エンド・ジョンソンの医療機器部門であるメディカル カンパニーは、人々が健康で幸せな人生を送れるよう支援しています。1 世紀を超えて培ってきた専門知識に基づき喫緊の医療課題解決に取り組みつつ、人々の医療体験をより良いものにするため、またより新しい治療水準の確立につながるよう、革新的な取り組みを行っています。外科、整形外科、眼科、およびカテーテル治療において、いのちを救い、世界中の誰に対しても、より健康な未来への道が開かれるよう手助けすることを使命としています。

<参考資料>

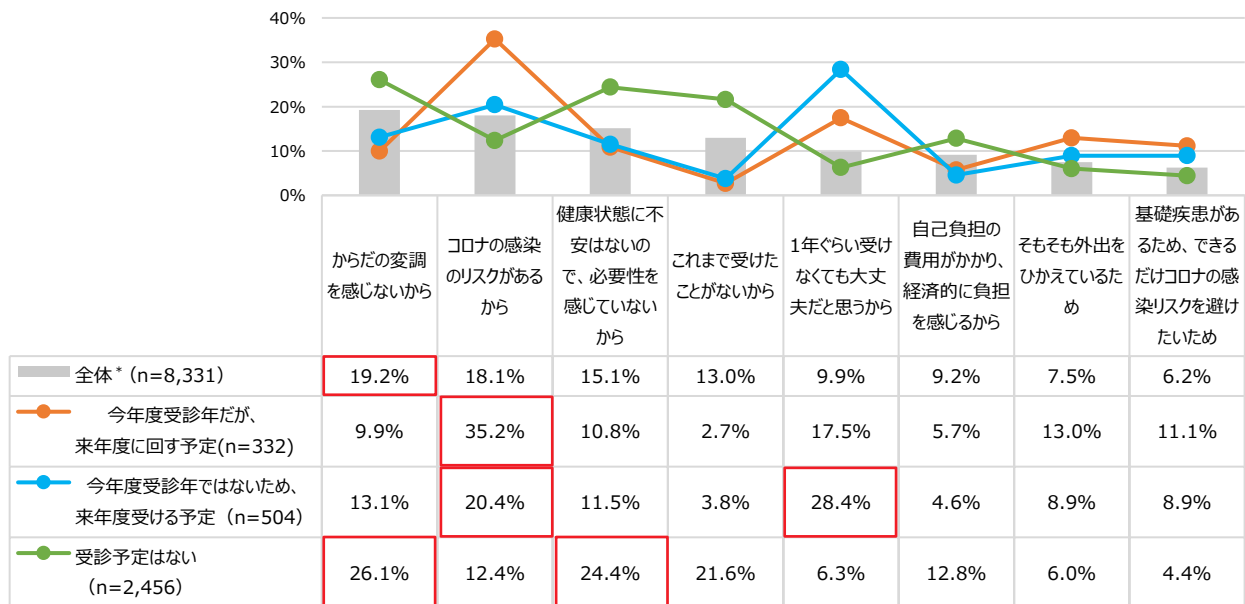
1. がん検診を受けない理由（肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がん）※胃がんは p.4 を参照

「肺がん検診」を受診しない理由（受診予定時期別／上位8項目）



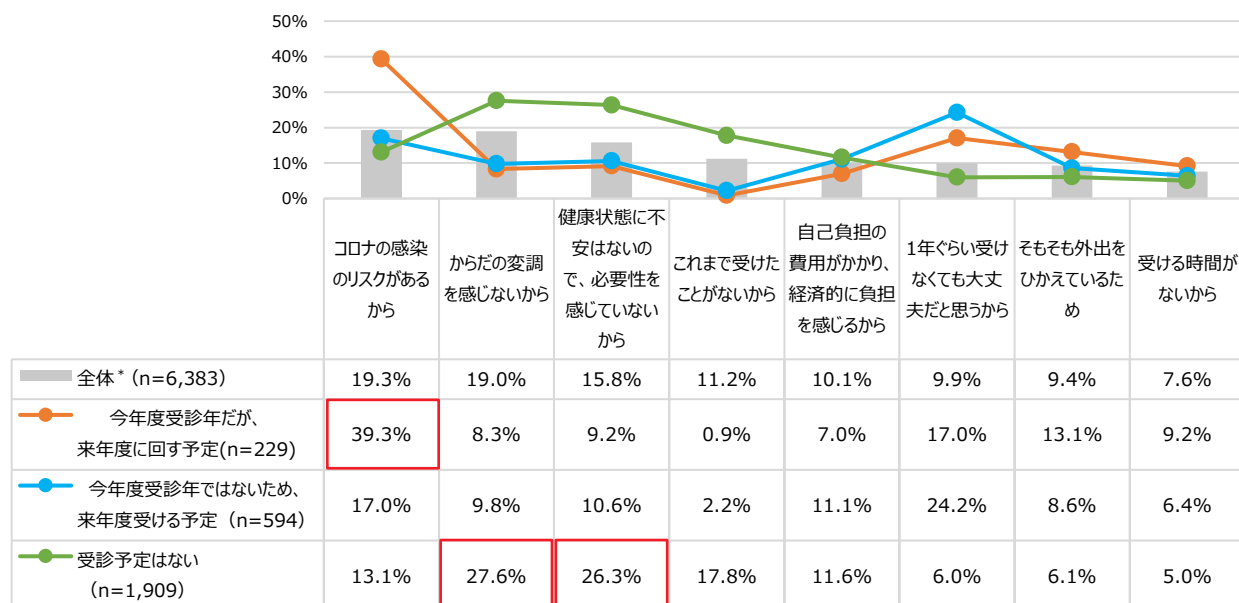
*「全体」には、「今年度中（2021年3月まで）の受診予定者（1,382人）」と「わからない（3,550人）」を含む

「大腸がん検診」を受診しない理由（受診予定時期別／上位8項目）



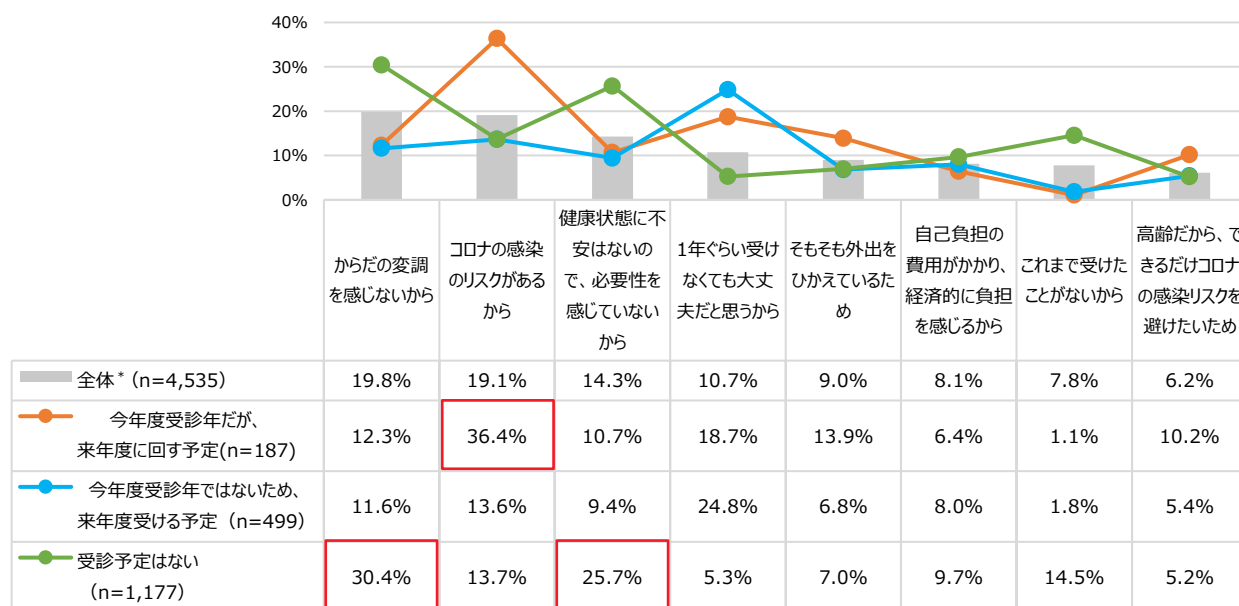
*「全体」には、「今年度中（2021年3月まで）の受診予定者（1,417人）」と「わからない（3,622人）」を含む

「子宮頸がん検診」を受診しない理由（受診予定時期別／上位8項目）



*「全体」には、「今年度中（2021年3月まで）の受診予定者（820人）」と「わからない（2,831人）」を含む

「乳がん検診」を受診しない理由（受診予定時期別／上位8項目）



*「全体」には、「今年度中（2021年3月まで）の受診予定者（741人）」と「わからない（1,931人）」を含む

2. 「健康診断」「がん検診」の受診意向（エリア別）

		(%)	控えたい (控えなかった)	やや控えたい (控えなかった)	あまり控えたいと思わない (思わなかった)	控えたいと思わない (思わなかった)	控えたい・計	控えたいと思わない・計	控えたい (控えなかった)	やや控えたい (控えなかった)	あまり控えたいと思わない (思わなかった)	控えたいと思わない (思わなかった)	控えたい・計	控えたいと思わない・計
北海道		健康診断 (n=644)						がん検診 (n=467)						
今年度	2020年4月～6月	30.4	22.5	16.5	30.6	53.0	47.0	34.0	25.7	16.5	23.8	59.7	40.3	
	2020年7月～9月	23.6	23.3	19.9	33.2	46.9	53.1	30.4	22.7	21.2	25.7	53.1	46.9	
	2020年10月～12月	20.7	19.6	23.8	36.0	40.2	59.8	26.3	22.5	24.0	27.2	48.8	51.2	
	2021年1月～3月	17.9	22.5	24.5	35.1	40.4	59.6	25.5	21.8	24.2	28.5	47.3	52.7	
2021年4月～2022年3月		12.6	23.0	29.8	34.6	35.6	64.4	19.1	20.8	30.2	30.0	39.8	60.2	
東北地方		健康診断 (n=1,044)						がん検診 (n=760)						
今年度	2020年4月～6月	25.8	21.9	20.5	31.8	47.7	52.3	30.1	22.2	19.7	27.9	52.4	47.6	
	2020年7月～9月	21.8	20.3	25.0	32.9	42.1	57.9	24.9	22.8	24.1	28.3	47.6	52.4	
	2020年10月～12月	15.2	20.8	28.4	35.6	36.0	64.0	20.5	18.7	29.9	30.9	39.2	60.8	
	2021年1月～3月	14.7	21.2	28.0	36.2	35.8	64.2	18.8	20.3	29.6	31.3	39.1	60.9	
2021年4月～2022年3月		11.2	19.3	31.7	37.7	30.6	69.4	13.0	20.0	32.5	34.5	33.0	67.0	
関東地方		健康診断 (n=5,194)						がん検診 (n=3,546)						
今年度	2020年4月～6月	34.5	22.1	15.5	27.9	56.6	43.4	37.8	22.3	15.6	24.3	60.1	39.9	
	2020年7月～9月	25.8	23.6	20.6	30.0	49.4	50.6	30.4	24.2	19.9	25.5	54.6	45.4	
	2020年10月～12月	16.3	23.0	26.6	34.1	39.4	60.6	21.3	22.6	26.3	29.8	43.9	56.1	
	2021年1月～3月	15.3	23.0	26.9	34.9	38.3	61.7	18.9	23.3	27.0	30.8	42.2	57.8	
2021年4月～2022年3月		10.1	21.0	32.4	36.4	31.1	68.9	13.5	21.1	32.1	33.2	34.6	65.4	
中部地方		健康診断 (n=2,721)						がん検診 (n=1,927)						
今年度	2020年4月～6月	28.7	21.9	18.5	30.8	50.7	49.3	31.4	21.7	19.9	27.0	53.1	46.9	
	2020年7月～9月	21.9	21.8	23.1	33.1	43.7	56.3	25.3	21.6	24.2	28.9	46.9	53.1	
	2020年10月～12月	14.2	20.2	29.2	36.3	34.5	65.5	18.7	18.9	29.9	32.4	37.7	62.3	
	2021年1月～3月	12.6	21.7	29.2	36.5	34.3	65.7	17.6	19.3	30.3	32.8	36.8	63.2	
2021年4月～2022年3月		8.7	20.2	32.0	39.1	28.9	71.1	13.1	18.5	32.7	35.7	31.6	68.4	
近畿地方		健康診断 (n=2,448)						がん検診 (n=1,725)						
今年度	2020年4月～6月	31.4	24.6	16.8	27.2	56.0	44.0	34.9	23.4	18.6	23.1	58.3	41.7	
	2020年7月～9月	24.1	24.3	22.2	29.4	48.4	51.6	28.9	24.6	21.6	24.9	53.5	46.5	
	2020年10月～12月	15.4	22.8	29.2	32.6	38.2	61.8	21.7	22.1	27.8	28.3	43.8	56.2	
	2021年1月～3月	14.4	22.6	29.3	33.7	37.1	62.9	21.0	21.0	27.7	30.3	42.0	58.0	
2021年4月～2022年3月		10.2	20.7	33.5	35.7	30.9	69.1	13.9	20.2	34.0	31.9	34.1	65.9	

* 対象は、健康診断の受診意向は20～79歳男女、がん検診受診意向は40～79歳男女

		(%)	控えたい (控えたかった)	やや控えたい (控えたかった)	あまり控えたいと思わない (思わなかった)	控えたいと思わない (思わなかった)	控えたい・計	控えたいと思わない・計	控えたい (控えたかった)	やや控えたい (控えたかった)	あまり控えたいと思わない (思わなかった)	控えたいと思わない (思わなかった)	控えたい・計	控えたいと思わない・計
中国地方		健康診断 (n=891)						がん検診 (n=643)						
今年度	2020年4月～6月	27.9	22.0	21.0	29.1	49.9	50.1	30.9	21.9	22.1	25.0	52.9	47.1	
	2020年7月～9月	21.0	21.9	27.3	29.9	42.9	57.1	27.2	21.8	25.2	25.8	49.0	51.0	
	2020年10月～12月	14.6	22.2	31.5	31.6	36.8	63.2	21.8	21.5	29.9	26.9	43.2	56.8	
	2021年1月～3月	14.7	21.7	30.8	32.9	36.4	63.6	19.6	21.5	30.6	28.3	41.1	58.9	
2021年4月～2022年3月		11.1	19.1	35.5	34.3	30.2	69.8	14.8	20.1	35.1	30.0	34.8	65.2	
四国地方		健康診断 (n=405)						がん検診 (n=294)						
今年度	2020年4月～6月	28.1	22.5	19.5	29.9	50.6	49.4	32.3	23.8	19.4	24.5	56.1	43.9	
	2020年7月～9月	22.5	21.5	23.0	33.1	44.0	56.0	28.6	22.1	23.8	25.5	50.7	49.3	
	2020年10月～12月	16.5	17.8	30.1	35.6	34.3	65.7	20.7	19.7	29.9	29.6	40.5	59.5	
	2021年1月～3月	14.8	17.8	30.9	36.5	32.6	67.4	18.4	20.7	31.0	29.9	39.1	60.9	
2021年4月～2022年3月		10.6	19.0	32.6	37.8	29.6	70.4	15.6	18.4	34.7	31.3	34.0	66.0	
九州・沖縄地方		健康診断 (n=1,653)						がん検診 (n=1,169)						
今年度	2020年4月～6月	30.7	21.4	17.2	30.6	52.1	47.9	33.4	21.9	18.1	26.6	55.3	44.7	
	2020年7月～9月	24.0	22.7	22.4	30.8	46.8	53.2	28.7	21.2	22.4	27.6	50.0	50.0	
	2020年10月～12月	16.6	21.7	26.9	34.8	38.3	61.7	21.4	20.5	28.2	29.9	41.9	58.1	
	2021年1月～3月	15.1	22.3	28.0	34.5	37.4	62.6	19.8	19.0	29.5	31.7	38.8	61.2	
2021年4月～2022年3月		11.1	19.8	33.0	36.1	31.0	69.0	14.9	18.3	33.2	33.6	33.2	66.8	

* 対象は、健康診断の受診意向は 20～79 歳男女、がん検診受診意向は 40～79 歳男女

3.「健康診断」「がん検診」の受診状況と今後の意向（エリア別）

	受診済み	今年度中に 受診予定	来年度に 受診予定*	受診予定 はない	わからない	今年度中に 受診**	受診予定 はない+ わからない
北海道							
健康診断(n=644)	33.9	17.2	11.2	18.2	19.6	51.1	37.7
胃がん検診 (n=467)	16.1	9.6	10.5	26.8	37.0	25.7	63.8
肺がん検診 (n=467)	19.9	8.8	7.5	27.2	36.6	28.7	63.8
大腸がん検診 (n=467)	18.0	9.4	8.4	26.8	37.5	27.4	64.2
子宮頸がん検診 (n=337)	15.1	6.2	8.3	29.7	40.7	21.4	70.3
乳がん検診 (n=248)	14.5	10.1	10.5	22.6	42.3	24.6	64.9
東北地方							
健康診断(n=1,044)	42.3	17.2	8.0	13.6	18.8	59.6	32.4
胃がん検診 (n=760)	25.8	13.9	10.7	19.6	30.0	39.7	49.6
肺がん検診 (n=760)	29.2	13.0	7.4	19.3	31.1	42.2	50.4
大腸がん検診 (n=760)	28.9	12.8	7.9	20.4	30.0	41.7	50.4
子宮頸がん検診 (n=529)	19.5	11.0	12.7	22.7	34.2	30.4	56.9
乳がん検診 (n=390)	17.9	14.1	16.9	18.2	32.8	32.1	51.0
関東地方							
健康診断(n=5,194)	39.2	21.2	8.8	12.6	18.2	60.4	30.8
胃がん検診 (n=3,546)	19.0	14.8	9.1	22.1	35.1	33.8	57.1
肺がん検診 (n=3,546)	23.2	14.6	6.5	22.4	33.4	37.7	55.8
大腸がん検診 (n=3,546)	21.9	15.0	7.8	21.2	34.2	36.9	55.3
子宮頸がん検診 (n=2,580)	16.6	13.1	10.8	22.2	37.3	29.7	59.5
乳がん検診 (n=1,780)	15.7	16.2	12.6	19.6	35.9	31.9	55.5
中部地方							
健康診断(n=2,721)	43.7	16.9	7.2	14.3	17.9	60.6	32.2
胃がん検診 (n=1,927)	20.3	13.0	9.3	25.5	31.9	33.3	57.4
肺がん検診 (n=1,927)	23.2	14.6	6.5	22.4	33.4	37.7	55.8
大腸がん検診 (n=1,927)	23.0	12.5	8.0	24.5	31.9	35.5	56.4
子宮頸がん検診 (n=1,361)	19.3	9.4	10.4	27.0	33.9	28.7	60.9
乳がん検診 (n=977)	19.4	12.6	12.3	23.7	31.9	32.0	55.7

*「来年度に受診予定」には「今年は受診年ではないので、来年度受ける予定」の人を含む

**「今年度中に受診」は、「受診済み」および「今年度中に受診予定」の人の合計

	受診済み	今年度中に 受診予定	来年度に 受診予定*	受診予定 はない	わからない	今年度中に 受診**	受診予定 はない+ わからない
近畿地方							
健康診断(n=2,448)	34.7	19.1	9.5	15.0	21.7	53.8	36.7
胃がん検診 (n=1,725)	15.4	12.5	8.8	27.1	36.1	27.9	63.2
肺がん検診 (n=1,725)	17.1	12.3	7.4	27.9	35.4	29.4	63.2
大腸がん検診 (n=1,725)	16.5	13.9	7.7	26.3	35.7	30.4	62.0
子宮頸がん検診 (n=1,264)	12.7	10.1	10.5	28.1	38.6	22.8	66.7
乳がん検診 (n=898)	13.1	13.6	12.0	24.6	36.6	26.7	61.2
中国地方							
健康診断(n=891)	38.4	18.5	8.2	14.9	20.0	56.9	34.9
胃がん検診 (n=643)	18.2	12.9	9.0	26.4	33.4	31.1	59.9
肺がん検診 (n=643)	22.2	12.8	7.2	25.5	32.3	35.0	57.9
大腸がん検診 (n=643)	20.1	12.1	9.3	24.3	34.2	32.2	58.5
子宮頸がん検診 (n=458)	14.0	9.6	12.0	26.6	37.8	23.6	64.4
乳がん検診 (n=331)	15.4	10.9	15.4	21.8	36.6	26.3	58.3
四国地方							
健康診断(n=405)	36.8	18.3	11.6	14.6	18.8	55.1	33.3
胃がん検診 (n=294)	19.7	12.2	10.2	24.8	33.0	32.0	57.8
肺がん検診 (n=294)	23.1	12.2	7.1	24.8	32.7	35.4	57.5
大腸がん検診 (n=294)	23.1	12.6	6.1	22.8	35.4	35.7	58.2
子宮頸がん検診 (n=206)	13.6	10.2	12.1	26.7	37.4	23.8	64.1
乳がん検診 (n=155)	15.5	11.0	14.8	24.5	34.2	26.5	58.7
九州・沖縄地方							
健康診断(n=1,653)	34.2	18.7	10.4	14.6	22.1	52.9	36.7
胃がん検診 (n=1,169)	16.4	13.2	9.5	22.2	38.8	29.6	60.9
肺がん検診 (n=1,169)	19.2	12.4	6.6	23.8	38.1	31.6	61.8
大腸がん検診 (n=1,169)	16.8	12.7	8.1	23.6	38.8	29.4	62.4
子宮頸がん検診 (n=861)	13.6	9.5	11.0	25.0	40.9	23.1	65.9
乳がん検診 (n=614)	14.5	12.2	11.1	22.5	39.7	26.7	62.2

*「来年度に受診予定」には「今年は受診年ではないので、来年度受ける予定」の人を含む

**「今年度中に受診」は、「受診済み」および「今年度中に受診予定」の人の合計

4. 加入保険種別にみる今年度の受診割合（2021年3月までの予定を含む）（エリア別）

	健康診断		胃がん検診		肺がん検診		大腸がん検診		子宮頸がん検診		乳がん検診	
エリア	%	n 数*	%	n 数*	%	n 数*	%	n 数*	%	n 数*	%	n 数*
北海道												
全体	51.1	644	25.7	467	28.7	467	27.4	467	21.4	337	24.6	248
国民健康保険	45.0	302	19.8	222	23.9	222	22.5	222	14.8	155	17.5	120
組合けんぽ	76.7	43	50.0	34	58.8	34	50.0	34	35.0	20	56.3	16
協会けんぽ	55.0	169	29.1	127	29.9	127	30.7	127	29.7	91	28.1	64
共済組合	76.8	56	31.0	42	31.0	42	23.8	42	33.3	27	36.4	22
東北地方												
全体	59.6	1,044	39.7	760	42.2	760	41.7	760	30.4	529	32.1	390
国民健康保険	52.9	495	36.3	383	41.0	383	42.3	383	27.5	251	27.6	196
組合けんぽ	81.9	83	53.7	67	53.7	67	50.7	67	35.0	40	46.9	32
協会けんぽ	69.3	264	41.5	193	42.5	193	37.3	193	36.2	141	35.0	100
共済組合	77.5	80	44.3	61	44.3	61	50.8	61	37.5	40	43.3	30
関東地方												
全体	60.4	5,194	33.8	3,546	37.7	3,546	36.9	3,546	29.7	2,580	31.9	1,780
国民健康保険	52.7	2,317	27.0	1,670	32.5	1,670	31.9	1,670	23.1	1,191	22.4	893
組合けんぽ	77.3	882	49.0	657	49.6	657	50.1	657	47.4	405	53.0	283
協会けんぽ	69.8	1,048	36.3	731	39.8	731	36.7	731	34.9	541	38.6	370
共済組合	67.7	288	43.7	167	46.7	167	45.5	167	35.4	113	42.4	66
中部地方												
全体	60.6	2,721	33.3	1,927	37.3	1,927	35.5	1,927	28.7	1,361	32.0	977
国民健康保険	52.8	1,254	26.9	911	32.8	911	31.4	911	22.3	649	24.6	483
組合けんぽ	79.4	321	46.6	249	49.0	249	50.6	249	46.5	155	52.8	125
協会けんぽ	68.4	637	36.3	463	38.9	463	37.1	463	34.4	326	37.4	230
共済組合	78.2	188	51.7	116	52.6	116	45.7	116	39.7	73	43.9	41
近畿地方												
全体	53.8	2,448	27.9	1,725	29.4	1,725	30.4	1,725	22.8	1,264	26.7	898
国民健康保険	46.6	1,121	20.6	830	25.7	830	25.3	830	17.2	569	18.3	426
組合けんぽ	74.1	324	45.5	253	39.5	253	43.9	253	42.3	149	45.7	116
協会けんぽ	64.4	551	31.9	392	30.9	392	32.7	392	26.8	313	28.5	221
共済組合	65.7	134	38.3	81	37.0	81	35.8	81	30.2	63	56.8	37

* n 数は母数

	健康診断		胃がん検診		肺がん検診		大腸がん検診		子宮頸がん検診		乳がん検診	
エリア	%	n 数*	%	n 数*	%	n 数*	%	n 数*	%	n 数*	%	n 数*
中国地方												
全体	56.9	891	31.1	643	35.0	643	32.2	643	23.6	458	26.3	331
国民健康保険	48.9	407	24.7	316	31.0	316	27.5	316	15.0	207	19.0	163
組合けんぽ	81.6	98	41.9	74	40.5	74	45.9	74	44.7	47	51.4	37
協会けんぽ	66.0	241	37.4	163	39.9	163	35.6	163	27.7	137	29.8	94
共済組合	61.7	60	45.9	37	43.2	37	37.8	37	48.0	25	45.5	11
四国地方												
全体	55.1	405	32.0	294	35.4	294	35.7	294	23.8	206	26.5	155
国民健康保険	52.1	194	26.3	156	29.5	156	28.8	156	20.4	103	25.3	83
組合けんぽ	67.6	37	30.4	23	43.5	23	43.5	23	38.9	18	30.8	13
協会けんぽ	58.5	94	36.2	69	40.6	69	43.5	69	17.8	45	28.6	35
共済組合	72.7	33	56.5	23	56.5	23	52.2	23	47.1	17	33.3	12
九州・沖縄地方												
全体	52.9	1,653	29.6	1,169	31.6	1,169	29.4	1,169	23.1	861	26.7	614
国民健康保険	45.8	802	23.6	597	27.1	597	24.5	597	16.2	414	21.1	322
組合けんぽ	71.4	119	48.9	92	50.0	92	45.7	92	44.9	69	45.6	57
協会けんぽ	62.7	421	33.1	302	32.5	302	32.5	302	27.0	233	29.2	154
共済組合	71.6	116	46.1	76	48.7	76	39.5	76	40.0	50	38.7	31

* n 数は母数